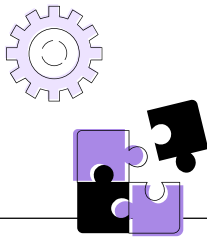
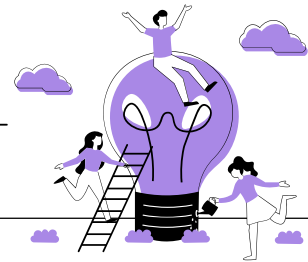


薬局合同症例カンファレンスについて



2025年9月24日
第10回
杏林大学病院がん診療連携セミナー
臼井 浩明



企画のきっかけ

連携とは・・・

同じ目的で何事かをしようとするものが、連絡を取り合ってそれを行うこと。

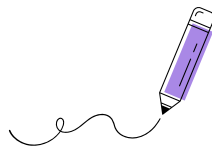
現状では・・・

【目的】がん薬物療法の質の向上・安全性の確保


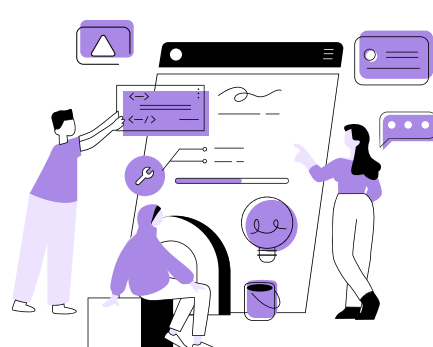
【連絡】レジメン・有害事象情報

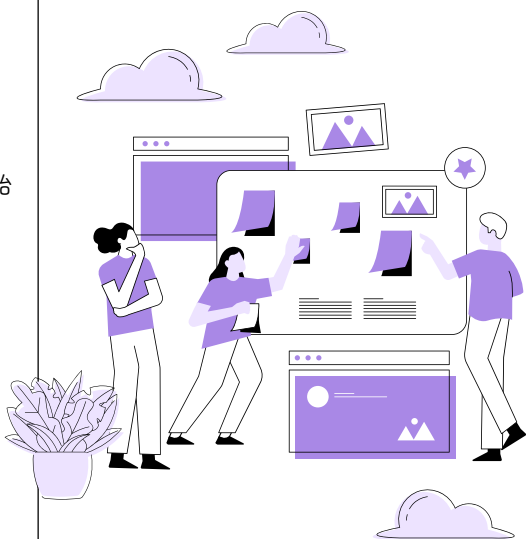
トレーシングレポート

もっと気軽に、連携の実感ができる方法は？



<p>企画のきっかけ</p>	<p>がん薬物療法における連携の難しさ</p> <ol style="list-style-type: none">1. 疾患の特性2. 薬物療法の複雑性3. 有害事象評価の難しさ4. マンパワー不足 <p>医療者個人の経験や知識だけでなく、多職種で共有することで、集合知の実践、認知バイアスの是正、多角的な視点による包括的ケアの向上が期待</p> 	
----------------	---	--


<p>企画のきっかけ</p>	 <p>症例カンファレンスについて</p> <ul style="list-style-type: none">• 病院の医療者同士はよくカンファ（相談）をする• 外来治療センターの薬剤師は週1回カンファをする• 症例カンファの有用性には診断能力の向上や臨床推論能力の育成、チーム医療の促進により入院期間の短縮、合併症の減少、患者満足度の向上などの報告がある	
----------------	--	--

<p>薬局合同症例カンファの概要</p>	<p>【対象患者】 杏林大学医学部附属病院で治療中のがん患者</p> <p>【開催日程】 原則 毎週木曜日・金曜日（祝日除く） 16:30 17:00 17:30 18:00 のいずれかから開始 カンファは1回30分間まで</p> <p>【開催形式】 メディカルケアステーション（MCS）内の ビデオ通話 ※事前にアカウント登録（無料）</p> <p>【内容】 患者情報の提供や薬物療法の提案 患者背景、疾患、薬物療法、有害事象評価の 疑問など</p>	
----------------------	--	--

<p>薬局合同症例カンファ開催までの流れ 1</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. MCSの無料アカウントに登録 URL：https://about.medical-care.net/html/ 2. グループ登録やカンファの日程調整のため、以下のFormに必要事項を入力 https://forms.office.com/r/4S7jMzL6Hv (まずはグループ作成のみでもOK) 1. MCSのグループ登録 症例カンファ（店舗名）の申請メールを承認 2. MCSのメッセージ機能で日程や対象患者の情報を交換 	
----------------------------	--	--

薬局合同症例カンファ開催までの流れ2

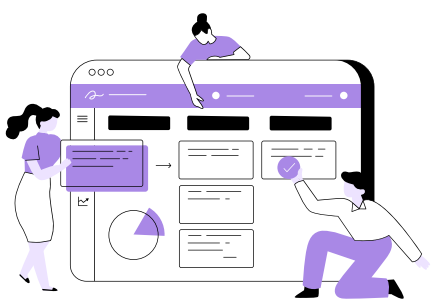
1. 当日の開催時間にMCSのグループ内でビデオ通話開始
2. OSのバージョンや端末の機種、通信環境によって利用できない場合がある。事前の動作確認を希望する場合はご相談ください
3. カンファの内容は薬歴などに記録可能ですが、個人情報の取り扱いに注意
4. 2回目以降は申し込みフォームの入力から開始（グループ承認は不要）

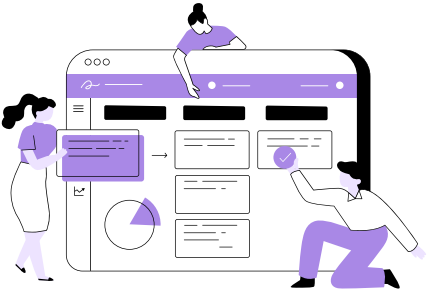


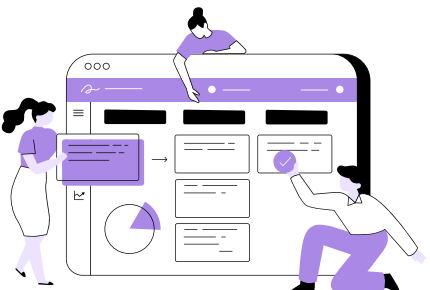
OS	version	ブラウザ	メモリー	マイク	カメラ	画面共有
Mac	10/Catalina)以上	safari最新	4GB以上	○	○	○
		chrome最新	4GB以上	○	○	○
Windows	10	chrome最新	4GB以上	○	○	○
iOS	14	safari最新	3GB以上	○	○	x
Android	6以上	chrome最新	4GB以上	○	○	x

カンファレンスのコツ

- 心理的安全面の配慮が大事
こんな初歩的な質問してもいいのかな？
間違った意見を言ったら怒られるかも？
大丈夫です。良いカンファは相手の意見を尊重し建設的な姿勢で議論すること
- 事前に情報を整理しておくとな効果的
患者情報（年齢、性別、主訴に疾患、レジメン）や論点（有害事象対策など）を整理する
例：大腸癌でXELOX療法中の67歳女性の〇〇さんの末梢神経障害についての相談です
→可能な範囲で事前にグループ掲示板で入力頂けると準備ができて効果的です

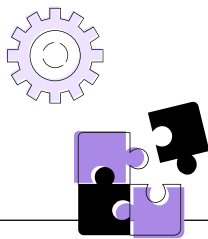


<p>こんなことでもご相談ください</p>	<ul style="list-style-type: none">• 患者さんからの困った質問 抗がん剤いつまで続けるのかしら？ →先行きの不安、相談相手がいるか• 医師の対応の困りごと 医療者とちゃんと話せているのかしら？ →本人を介しても解決しない• 経済的に困っていそう →病院に相談部署がある（がん相談支援室）• 指導しても話がかみ合わない 理解度、認知機能、病識の問題？	
-----------------------	--	--

<p>まずはやってみる そして続けることが大切</p>	<ul style="list-style-type: none">• 追加相談もアリ 時間内であれば、別患者さんの相談も可能 そういえばこんなことも・・・はよくある• 定期開催もアリ 毎月第3木曜日17:00からなどの定期開催も可能 話始めると思いつくことも・・・はよくある• 急なキャンセルはグループ掲示板へ 予定組んだのに、ぷんぷん・・・にはならない	
---------------------------------	--	--

ご清聴ありがとうございました

カンファレンスに関するお問合せ
kyorinyakuyaku@ksot.kyorin-u.ac.jp



2025年9月24日
第10回
杏林大学病院がん診療連携セミナー
白井 浩明

